

平成 2 8 年

議会運営委員会記録

平成 2 8 年 6 月 1 6 日

和 光 市 議 会

議 会 運 営 委 員 会 記 録

◇開会日時 平成28年6月16日(木曜日)
午後 2時10分 開会 午後 2時51分 閉会

◇開催場所 第2委員会室

◇出席委員

委 員 長	吉 田 武 司 議員	副 委 員 長	吉 田 けさみ 議員
委 員	待 鳥 美 光 議員	委 員	村 田 富士子 議員
議 長	齊 藤 克 己 議員	副 議 長	齊 藤 秀 雄 議員
委員外議員	菅 原 満 議員	委員外議員	吉 村 豪 介 議員
委員外議員	金 井 伸 夫 議員	委員外議員	小 嶋 智 子 議員
委員外議員	赤 松 祐 造 議員		

◇欠席委員 なし

◇出席説明員 なし

◇事務局職員

議会事務局長	郡 司 孝 行	議会事務局次長	伊 藤 英 雄
議事課長補佐	高 橋 澄 枝	主 事	小 林 厳

◇本日の会議に付した案件

議会報告会について
議員研修会について

午後 2時10分 開会

○吉田武司委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会します。出席委員数が定足数に達していますので、会議は成立しています。

会議には議長とオブザーバーとして、副議長と5名の委員外議員に出席を求めていますことを報告いたします。

本日の案件は、特定事件8、その他議会運営に関することについて、議会報告会、議員研修会についてです。

前回開催された議会運営委員会で、次回の議会報告会の開催について協議をお願いしています。各会派で協議された御意見ををお願いします。

新しい風、待鳥美光委員。

○待鳥美光委員 前回の議会運営委員会でも申し上げましたように、テーマをもう少し具体的ににして、3つくらいでできればという案が出ています。ただ、それで市民の方がいらっやらないと、意見交換会を行う意味がないので、今回提案があった団体との意見交換会という形で行ってみてもいいのではないかという考えです。

ただ、団体との意見交換会という設定にした場合、一般市民との意見交換の場や、それを吸い上げる場が無くなって、団体とだけになってしまうのはいかがかなと。一般市民の方も来れるような形にするのがいいと思います。

○吉田武司委員長 公明党、村田富士子委員。

○村田富士子委員 前回、申し上げたように、開催日時については土日で行うのがいいと思います。団体と意見交換を行うことになれば、その団体の都合もありますので、一概に土日とは言えません。団体によっては平日の昼間がいいとか、いろんなケースがあると思います。団体と意見交換を行うとすれば、まず、どの団体と行うかを決定してから日程調整を行えばと考えています。

○吉田武司委員長 日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 第一希望を11月5日ということでまとめてきましたが、どの団体にするかをまず決めていくことが重要だと思います。日程はある程度決めていいと思いますが、団体をどこにするかを決めないと、話が前に進まないと思います。

○吉田けさみ副委員長 議事を委員長と交代します。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 緑風会としても、前回申し上げたように団体との意見交換がいいと思います。もちろん一般市民も対象にさせていただきたいと思います。団体によっては集まれる時間が限られると思います。団体を決定した後、調整して、日程を決められればいいと思います。

また、要領等で決定されると思いますが、意見交換会だけではなくて、議案に対する各常任

委員会委員長の報告を行って、その後、意見交換会を行うということ。それから、今回はパワーポイントで資料を作成するのは非常に労力がかかるので、一切無しにして、次第と用語解説にして、また、会場はテーブルを置かないで、椅子だけで行えればと考えています。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

続けて、オブザーバーから意見がありましたら、伺います。

赤松委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 団体の数は多くても、市内で活動している人はごくわずかです。テーマを挙げて、そのテーマに準ずる団体に案内する形がいいと思います。主たる活動をしている団体には当然案内します。テーマが大事だと思います。

○吉田武司委員長 金井委員外議員。

○金井伸夫委員外議員 もし、団体との意見交換であれば、市と1番関係が深い社会福祉協議会がいいと思います。いろんなテーマで意見交換できるのではないかと思います。資料の作成に関してはパワーポイントをやめて、吉田武司委員がおっしゃった形でいいと思います。

○吉田武司委員長 新しい風、待鳥委員。

○待鳥美光委員 全体の時間にもよりますが、例えば今までと同じ1時間半程度となると、議案の報告だと決算審査の報告になると思います。現在、かなり省いて全体を報告しても一定の時間かかっています。決算審査の概要を一言でまとめて報告することは難しいです。そこで時間を取ってしまうと、団体の人に声をかけて来ていただいても、十分な時間がとれないと思います。報告のイメージはどのような感じですか。

○吉田けさみ副委員長 議事を委員長と交代します。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 議会報告会で議長が審査の内容に触れます。イメージとしては、その程度の報告にさせていただいて、委員長報告をわかりやすくまとめていただき、全体で30分くらいにさせていただきます。その後は、机を並べ替えたりするのは大変なので、机はなくし、椅子で行ったらどうかという御提案です。意見交換会だけでも十分かもしれませんが、議会報告会ですから、何かしら報告は必要だと思います。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

新しい風、待鳥委員。

○待鳥美光委員 例えば、普通の議会報告会の報告を聞きに来る人がいて、声をかけた団体の人も来て、簡単な報告をする形になります。そうすると、全体のまとめとして、議長が報告されているものだけでいいのではないかという気がするのですが。

○吉田武司委員長 齊藤秀雄副議長。

○齊藤秀雄副議長 議題が2つ、3つ同時に出てしまっています。これをそのまま話していても決まりません。私の考えは時間は1時間半で十分です。2時間は長すぎます。その中でいか

に省力化した議会報告をして、時間を1時間以上取れるかどうかの区分けをみなさんで理解していただいて、その区分けの中で、団体をどこにするかです。1番大事なものはタイトルだと思います。子供に絞るか、学校に絞るか、それとも住みやすい環境にするか。それを1時間に当てはめて、次回はどの団体にしようかということです。まずは骨子を固めてほしいです。

○吉田武司委員長 休憩します。(午後 2時17分 休憩)

再開します。(午後 2時38分 再開)

それでは、議会報告会について、全体の時間は90分、報告は今までどおり20分から30分、その後、テーマを設けて意見交換会を実施するというところでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

次に、テーマについて、御意見ございますか。

休憩します。(午後 2時39分 休憩)

再開します。(午後 2時43分 再開)

新しい風、待鳥委員。

○待鳥美光委員 例えば、子育て支援についてというテーマで、団体に声をかけるとなると、これは、子育ての当事者もいらっしゃいますが、子育て支援の活動をしている人たちが団体からは参加すると思います。これからの子育て支援はどういうふうに行っていけばいいのかを一緒に考えられるようなテーマ設定がいいと思います。

○吉田武司委員長 公明党、村田委員。

○村田富士子委員 そのような内容で、課題を抽出して、議員、団体の立場でどうやったら解決できるかというような意見交換ができる形で、投げかけるテーマについては後日持ち帰って、決められればいいと思います。子育て支援については賛成です。

○吉田武司委員長 ほかにございますか。

〔「なし」という声あり〕

それでは、大枠のテーマは、子育て支援などについて、内容については後日決定することよろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

また、各団体に案内を行うことについては、事務局と調整させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それではそのようにいたします。

日時については、団体との交渉次第で、団体が出席しやすいような日時を検討したいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それではそのようにいたします。

今後、議会報告会の実施に当たり、詳細な部分を協議していきますので、御承知おきください。

次に進みます。

前回開催されました議会運営委員会で、今年度の和光市議会の議員研修会は、防災対策をテーマとすることに決定しました。

事務局から議員研修会の内容について提案があります。説明を願います。

郡司議会事務局長。

○郡司議会事務局長 前回の議会運営委員会で、第一希望が防災対策、第二希望が議会広報となりました。まず、防災対策について検討させていただきました。会派希望の菅原議員のほうから和光市地域防災計画の改定と災害時の対応マニュアルについてという案が出されています。平成 26 年に地震被害想定調査を実施して、平成 27 年度に地域防災計画が改定されています。

また、県の防災計画の改定に伴う改定等もあります。今回の一般質問等でも、いろいろ質問がありました。改めて、地域防災計画の主だった改定の内容を新任の危機管理監から御説明をいただきます。

場所は朝霞の県南西部消防本部の講堂をお借りする予定です。

また、4年から5年ほど前に朝霞に指令センターが新たに完成して、中を見学させていただきました。記憶のある方もいらっしゃると思います。新たに当選された議員もいらっしゃるから、改めて指令センターの中を見学し、機能の説明を受けます。

それから、寄贈された起震車の体験乗車を行っていただきたいと思います。最初の 30 分間は講義を受けていただき、残りの 1 時間は各常任委員会ごとに A、B の 2 班に分かれて、指令センターを 30 分見学、起震車体験を 30 分行っていただき、全部で 1 時間半程度の研修という形で、現在調整を進めております。この内容でよければ、引き続きこのまま調整を進めさせていただきます。

なお、実施時期については、7月に勉強会を開催したり、埼玉県市議会第5区議長会の行政視察等もごございます。今年の1月22日に、大船渡市前副市長に講義いただきました。実施時期は来年の1月20日過ぎあたりで調整したいと考えています。日程については決まり次第、御連絡いたします。内容と日程について御確認の上、調整を進めさせていただきます。御協議のほど、よろしく願いいたします。

○吉田武司委員長 事務局から研修会の内容について提案がありましたが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、議員研修会の内容は、和光市地域防災計画の改定内容についての講義、県南西部消防本部での通信指令システムの見学、起震車体験などということによろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、事務局においては、ただいまのとおり進めてください。日程等詳細について、決まり次第御報告願います。

休憩します。（午後 2時49分 休憩）

再開します。（午後 2時50分 再開）

以上で本日の案件は、全て終了しました。

次回以降の議会運営委員会の日程を確認します。6月21日火曜日、本会議終了後、編集事前打ち合わせ。

その他ございますか。

〔「なし」という声あり〕

なければ、本日の記録及び公開資料等については、委員長に一任願います。

以上で、議会運営委員会を閉会します。

午後 2時51分 閉会

和光市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

委 員 長 吉 田 武 司